

記者配布資料

大阪経済記者クラブ会員各位

「大阪企業家ミュージアム」の来館者が18万人を突破しました！

【問合せ先】

大阪商工会議所
大阪企業家ミュージアム（宮城・廣田）
TEL：06-4964-7601

○大阪商工会議所が設置・運営する「大阪企業家ミュージアム」は、平成25年11月12日（火）に来館者が18万人を突破しました。

来館18万人目となったのは、修学旅行で日本を訪れているシンガポールのイーシュン・ジュニアカレッジでビジネスマネージメントを学ぶ生徒41名の一行。一行は10日間の日程で日本に滞在し、日本の高校生との交流や国際親善、大阪・名古屋の企業訪問などを行う予定で、企業家たちの高い志やチャレンジ精神などを学ぶため、本ミュージアムに来館されました。来館18万人突破を記念して、本ミュージアムからは、展示企業家105名を紹介するガイドブックを贈呈しました。



<生徒代表へガイドブック贈呈> <館内の説明を聞く生徒達>

○見学を終えた生徒からは、「普段目にはしているインスタントラーメン等の製品が日本で生まれたものだと知らなかった。こうしたことを知ることたできて、大変楽しかった」「今は将来に対するプランはないが、企業家のように様々な製品やサービスを通して人々を幸せにすることができたらいいなと感じた」「ビジネスウーマンになりたいと思っているので、今日の見学は刺激になりました」など、新しい発見、将来を考えるきっかけになったという感想が寄せられました。

○本ミュージアムは、企業家精神の伝承を通じて、次代を担う人材を育成することを目的に、大阪商工会議所の創立120周年を記念して、平成13年6月5日にオープンしました。

大阪を舞台に活躍した企業家105人の事績をパネルやゆかりの展示物などで紹介する常設展示とともに、様々な形で企業家や企業家精神をお伝えする特別展示を行っており、現在は、今、活躍する企業家として、がんこフードサービス株式会社の創業者・小嶋淳司氏の企業家精神を紹介する「がんこ50年～創業者・小嶋淳司の企業家精神」を開催中です（1月31日（金）まで）。

以上

<添付資料>

- ・別紙1：大阪企業家ミュージアムの概要
- ・別紙2：大阪企業家ミュージアムの来館者の推移

大阪企業家ミュージアムの概要

1. 設立趣旨・施設概念

志、変化、先見性、挑戦、創意工夫、自立自助、やり抜く意志

大阪は、江戸時代に「天下の台所」として繁栄して以来、近代資本主義の形成過程を経て今日にいたるまで、数多くの優れた企業家を輩出してきた。これら企業家たちは、時代の変化と人々の暮らしや社会のニーズを逸早く察知し、果敢なチャレンジ精神、たゆまぬイノベーション、そしてやり抜く鉄の意志・執念で、社会経済の発展や人々の生活向上に大きく貢献するとともに、自立自助の気概をもって自らの社会やまちづくりを担ってきた。「企業家精神」はまさに「民」のまち大阪が誇る文化である。

一方、あらゆる意味で構造転換を迫られる現在は、まさに変化の時代である。変化の時代こそチャンスであり、そのチャンスを生かすことが企業家の本領である。今こそ、大阪の財産であり、DNAともいえる「企業家精神」を思い起こし、変化を友として新たな時代を切り拓くべきである。大阪企業家ミュージアムは、企業家たちの高い志、勇気、英知を後世に伝えるとともに、その気概を人々の心に触発することを通じて、企業家精神の高揚、次代を切り拓く人づくり、ひいては活力ある社会づくりをめざすものである。

2. 設置運営

大阪商工会議所

◎創立 120 周年記念事業として、2001 年 6 月 5 日開設（120 周年は 1998 年）

初代館長：井植 敏

二代館長：宮本又郎（2008 年 11 月～）

3. 目的

企業家精神の高揚・伝承を通じて、次代を担う人材を育成する

4. テーマ

社会経済の発展、生活向上の原動力である企業家たちのチャレンジとイノベーション

5. 事業内容

1) 展示

①プロローグ映像

- ・「大阪の企業家精神のルーツ」

大阪の企業家精神のルーツやその特徴を、秀吉や江戸時代に遡って、約 13 分の映像で紹介しています。

- ・「この人があの会社を作った！～アニメでみる企業家の生き方」 3 種類 各約 9 分
不屈の精神「安藤百福」伝、経営の神様「松下幸之助」伝
目指せ未来の企業家！「企業家とは？」

②主展示「企業家たちのチャレンジとイノベーション」

明治以降、大阪を舞台に活躍した企業家たちが、社会経済の発展や生活向上の原動力としていかに重要な役割を果たしてきたかを、彼らの抱いた大きな夢や優れた発想力・着眼点などを織り交ぜながら、パネルやめくり式ファイル、ゆかりの展示物などで紹介しています（展示企業家 105 人）。

◇第 1 ブロック 近代産業都市大阪の誕生（産業基盤づくり）－明治時代－

◇第 2 ブロック 大衆社会の形成（消費社会の幕開け）－明治末～第 2 次大戦前－

◇第 3 ブロック 豊かな時代の形成（復興から繁栄へ）－第 2 次大戦後－

※ 4 カ国語（日・英・中・韓国語）対応の無料「音声ガイド」による解説サービスあり

③特別展の開催

年に 3～4 回開催。

※現在開催中

「がんこ 50 年～創業者・小嶋淳司の企業家精神」（1 月 31 日まで開催）

④ライブラリー

・社史・企業家の伝記など約 7,900 冊

⑤企業家デジタルアーカイブ（企業家に関するデジタルデータベース）

・現在 120 人

⑥映像ライブラリー

・関西企業家映像ライブラリー（収録企業家 21 人。独自制作ビデオ）

新井正明氏、安藤百福氏、井植敏氏、家城福一氏、石橋信夫氏、伊部恭之助氏、岩谷直治氏など

⑦漫画冊子「企業家の人生に学ぶ」シリーズの制作

江崎利一氏、石橋信夫氏、早川徳次氏、上山英一郎氏、岩谷直治氏、久保田権四郎氏、佐伯勇氏、鳥井信治郎氏

2) 人材開発事業

①各種の人材育成セミナー、見学研修会、講演会の開催

・新入社員、大阪赴任者など対象別見学会、『講座・企業家学』、『講談で聞く企業家』、『周年企業に聞く』講演会など企業家精神を伝える講演会の実施

②小中高校向け企業家教育事業

・出前授業の実施

・子供達にわかりやすく企業家を伝えるアニメや漫画冊子の作成

3) 「企業家研究フォーラム」の運営支援

「企業家」「企業家活動」について学際的・総合的に研究する「企業家研究フォーラム」（会長：宮本又郎・大阪大学名誉教授）の事務局を運営。

大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム

TEL : 06-4964-7601 FAX : 06-6264-6011

Web <http://www.kigyoka.jp>

Mail museum@osaka.cci.or.jp

大阪企業家ミュージアム 来館者の推移

1. 年度別来館者数

年 度	人 数	備 考
平成 13 年度	9,450 人	6 月開館
平成 14 年度	9,624 人	
平成 15 年度	10,948 人	
平成 16 年度	11,897 人	
平成 17 年度	13,985 人	
平成 18 年度	16,220 人	
平成 19 年度	14,972 人	
平成 20 年度	15,420 人	
平成 21 年度	14,323 人	
平成 22 年度	16,781 人	
平成 23 年度	17,964 人	
平成 24 年度	17,308 人	
平成 25 年度(4/1～ 11/12)	11,108 人	

累計人 180,000

2. 団体来館者数

年 度	人 数	団体来館者数割合
平成 22 年度	12,468 人	74%
平成 23 年度	12,216 人	68%
平成 24 年度	11,977 人	69%
平成 25 年度	8,181 人	74%

※平成 25 年度は 11 月 12 日時点

3. 海外からの来館者数(単位:人)

地 域	英語圏	中国語	韓国語	その他アジア	合計	海外来館数比率	入館者数
平成 20 年度	281	247	186	22	736	5%	15,420
平成 21 年度	216	258	376	12	862	6%	14,323
平成 22 年度	202	273	632	3	1,110	7%	16,781
平成 23 年度	218	413	530	45	1,206	7%	17,964
平成 24 年度	201	652	994	83	1,930	11%	17,308
平成 25 年度	222	343	595	126	1,286	12%	11,108

※平成 25 年度は 11 月 12 日時点

以上